

「令和8年度メタバース空間を活用した不登校生徒への教育支援委託業務」に係る質問及び回答

令和8年2月20日公表

	項目	質問	回答
1	委託業務の全般に関すること	本事業の対象学年を教えてくださいませんか？ (小学校1年～中学校3年生でしょうか？)	中学校1～3年生です。
2	企画提案募集要項 p3～5 7_企画提案の審査・委託先の選定等	審査会当日の現地参加人数の上限はございますでしょうか。	会場の広さに限りがあるため、最大3名としてください。
3	企画提案募集要項 p3～5 7_企画提案の審査・委託先の選定等	審査会当日は、現地参加とは別にオンラインでの参加も可能でしょうか。	通信トラブル等が発生した場合に、その場で十分な対応ができず、審査会の限られた時間内での進行に支障をきたす可能性があるため、今回は現地参加のみとします。
4	企画提案募集要項 p3～5 7_企画提案の審査・委託先の選定等	審査会当日の審査員（評価者）は何名いらっしゃいますでしょうか。	審査員（評価者）は5名を想定しております。
5	企画提案募集要項 p4 7（2）二次審査会について	プレゼンテーションの説明員として、再委託を想定している業務について再委託企業を同席させることは可能でしょうか。	再委託企業に同席いただいて構いません。 ただし、会場の広さに限りがあるため、参加人数は最大3名としてください。

「令和8年度メタバース空間を活用した不登校生徒への教育支援委託業務」に係る質問及び回答

令和8年2月20日公表

	項目	質問	回答
6	企画提案募集要項 p5 9_その他注意事項 (ウ)	著作権の帰属範囲の限定に関して、成果物の著作権は委託者に帰属するとありますが、受託者が元々所有しているメタバースプラットフォーム自体のプログラムやシステム基盤に関する著作権は除外されるという認識でよろしいでしょうか？	お見込みのとおりです。
7	委託業務仕様書 p3 4 (4) カ (ウ)_オンライン支援員の任用	オンライン支援員に求められる「不登校支援経験」について、年数や特定の資格（公認心理師、社会福祉士等）の有無など、具体的な基準はありますでしょうか？	明確な基準は設けておりません。ただし、利用する長期不登校状態の中学生に対して「適切な言葉かけや指導・援助ができる方」を任用いただくにあたり、年数や特定の資格（公認心理師、社会福祉士等）についても考慮いただければと存じます。
8	委託業務仕様書 p4 4 (4) 運営 キ_オンライン授業の実施	①そもそもの対象となる児童生徒の学年は？ ②1コマの中で複数の学年の生徒を混ぜた授業を行ってもよいのか？ ③授業対象となる教科・科目は受託者がカリキュラムマネジメントを行い、提示をすれば良いか？教科毎の授業数等の決まりはあるか？	①中学1～3年生が対象となります。 ②③オンライン授業では、教科学習に限らず、コミュニケーションを図ったり、体験活動を行ったり、双方向性のある多様な学びの機会を提供するため、複数の学年の生徒が混ざって参加できるような内容を想定しています。教科（領域）や各授業数に決まりはないので、適宜バランスを考えてマネジメントしてください。なお、詳細については、定期的な打合せ等で随時、検討・協議して決定します。
9	委託業務仕様書 p4 4 (5) 問い合わせ窓口の設置	ヘルプデスクの対応範囲について、一般的な教育相談は含まないとありますが、接続トラブル以外の「操作方法がわからない」といった技術的な問い合わせ以外（例：メタバース内のマナー相談等）は、オンライン支援員の業務という整理でよろしいでしょうか？	お見込みのとおりです。
10	委託業務仕様書 p5 6_完了検査（成果報告）	「本業務で作成したちらしなど」と記載ございますが、4業務内容において周知用のちらし作成の記載ございませんでした。ちらしの作成が必要な場合、何種作成、何部印刷を想定されておりますでしょうか。	周知・募集用ちらしの作成及び印刷については当センターで行います。記載にある「本業務で作成したちらしなど」は、委託者及び利用者向けのマニュアル等を簡易的な文書またはリーフレットとして作成いただいたものを想定しています。委託者及び利用者向けのちらしはデータで配布するため、印刷は必要ありません。

「令和8年度メタバース空間を活用した不登校生徒への教育支援委託業務」に係る質問及び回答

令和8年2月20日公表

	項目	質問	回答
11	委託業務仕様書 p8~10	機能要件表の項目を完全に満たしていない場合でも、入札参加資格はありますでしょうか。満たしていない場合の対応方針(例:代替案の提案可否、減点対象となるか等)について、貴県のご見解をお聞かせください。	提示した機能要件については、これまでの類似事業を基に標準化したものです。項目を完全に満たしていない場合でも、本事業の目的を達成できるような代替案があれば入札に参加することは可能です。代替案の内容によっては減点の可能性もあります。
12	委託業務仕様書 p9 2(4)コミュニケーション機能 ウ_拡声マイク機能	状況や周囲の環境によっては、音声だけでは気づけないケースが発生する可能性もございます。必要な情報を確実に届けるようにするため、通知音付きテキストメッセージのプッシュ通知は代替として認められますでしょうか。	「拡声マイク機能」の目的は、全ての利用者に“連絡”が届けられることと考えております。「音声だけでは気づけない」状況に配慮した方法として、「通知音付きテキストメッセージ」が目的を果たせるものであれば、代替として問題ありません。
13	委託業務仕様書 p9 2(4)コミュニケーション機能 カ_リアクション機能	音声や文字によるチャット以外の方法で、効果的な手段をご提案させていただいてよろしいでしょうか？	音声や文字によるチャットが利用できる前提のもので、より効果的な方法を追加提案いただくことは問題ありません。
14	委託業務仕様書 p9 2(4)コミュニケーション機能 キ_画面共有、ク_顔出し機能	「キ 画面共有 PC等の画面を他の利用者の画面に表示するなど、画面を共有する方法を備えていること。」「ク 顔出し機能 利用者本人の判断のもと、PC等のインカメラの画像を表示できること。」とありますが、メタバースプラットフォーム内に機能を備えるものではなく、外部のオンラインミーティングシステムに外部遷移することで利用できるようにするなどその機能の代替とさせていただく事は可能でしょうか。	コミュニケーション機能は、1対1あるいは1対多数という場面を想定しております。メタバースプラットフォーム内でアバターを介してコンタクトが生じたとき、または数人での話し合いやオンライン授業において、画面共有や顔出し機能が活用できれば、代替していただくことに問題はございません。
15	委託業務仕様書 p9 2(5)ログ管理機能 イ_文字チャットの内容(プライベートチャットの場合は対象も含む)	プライベートチャットのログ利用に関する取扱いについて、以下のとおりご教示いただけますと幸いです。生徒が利用するプライベートチャットの内容を閲覧する場合、たとえ「いじめ」や「自殺のおそれ」などの緊急性が高い事案への対応を目的とする場合であっても、個人情報保護の観点から、事前に閲覧許可に関する覚書等を締結する必要があるものと認識しております。つきましては、利用者様と覚書等の締結を含む必要な手続きについて、対応が可能でしょうか。	「閲覧許可」に関する利用者との覚書等の締結は、現時点では想定をしておりますが、打合せの段階で必要な手続きについて、対応を検討することは可能です。なお、「いじめ」や「自殺のおそれ」など、即時的または将来的に生徒の生命・身体に危険が及ぶ緊急時には、生徒の生命・身体保護のための情報閲覧は例外的に認められるものと判断します。

「令和8年度メタバース空間を活用した不登校生徒への教育支援委託業務」に係る質問及び回答

令和8年2月20日公表

	項目	質問	回答
16	委託業務仕様書 p9 2(5)ログ管理機能 エ_利用したリアクション機能の種類と時刻	リアクションの、種類別および時刻付きのログを出力することはできませんが、リアクション回数のログを活用する代替的な対応とすることは可能でしょうか。	メタバース利用による生徒の変容を確認する指標の具体例として挙げております。これに替わる指標や分析方法を御提案いただければ構いません。
17	委託業務仕様書 p9 2(6)セキュリティ ア_メタバースサービス提供事業者が当該サービスでISO/IEC27017:2015(クラウドサービスに対する情報セキュリティ管理に関する国際規格)を取得していること。	ISO/IEC 27017:2015 を未取得の場合でも、基盤となるISO/IEC 27001(情報セキュリティマネジメントシステム:ISMS)を取得していることで、要求事項への対応とすることは可能でしょうか。	メタバース空間の運営に問題はないと思われませんが、クラウドサービスに特化したセキュリティ対策で懸念が残るため、クラウド設定のセキュリティや情報事故(設定ミス、データ消失、不正アクセス)の責任など、ISO/IEC 27001だけではカバーできない点の対応方法を御提案ください。
18	委託業務仕様書 p9 2(6)セキュリティ ウ_文字チャットに表示するテキストに対してNGワードを設定し、該当する文言にマスク処理を行うこと。	NGワードフィルタリングにつきましては、必須機能でしょうか。 当社サービスでは、コミュニケーションを阻害する懸念があることから、NGワードフィルタリング機能は提供しておりません。そのため、NGワードを多用する生徒に対しては、強制退出により対応する運用を想定しておりますがよろしいでしょうか。	本項目は利用者の安心・安全の確保のために対策を取ること目的ですので、「NGワードを設定し、該当する文言にマスク処理を行うこと」に拘らず、「NGワードを多用する生徒」を認知する方法やマナーに関する指導に関して代替案があれば、御提案ください。また、「強制退出」による運用については、警告・対処の基準や対応フロー、具体的な対応事例があれば御提案ください。
19	委託業務仕様書 p9 2(6)セキュリティ ウ_文字チャットに表示するテキストに対してNGワードを設定し、該当する文言にマスク処理を行うこと。	NGワード対応につきましては、対象が無制限に拡大する可能性があり、運用面でも継続的な管理が困難と考えております。そのため、根本的な課題解決につながる別のアプローチをご提案させていただきたく存じます。つきましては、仕様緩和をご検討いただくことは可能でしょうか。	本項目は利用者の安心・安全の確保のために対策を取ることが目的ですので、「NGワードを設定し、該当する文言にマスク処理を行うこと」に拘らず、よりよい方法があれば御提案いただいても構いません。なお、制限の範囲については定期的な打合せ等で随時、検討・協議して決定します。
20	委託業務仕様書 p10 2(7)その他機能 ア_アバター表示名強制変更	アバター名の強制変更はできませんが、強制退出させることは可能です。 そのため、退出後にアバター名の変更を再入室の条件とするなど、代替的な対応方法を取ることが可能でしょうか。	管理者権限をもつアカウント(委託者)が、簡易に変更可能な運用であれば問題ありません。ただし、機能を有していない場合にも、オンライン支援員による適切な声かけにより、御質問のような代替的な対応が可能であれば問題ありません。

「令和8年度メタバース空間を活用した不登校生徒への教育支援委託業務」に係る質問及び回答

令和8年2月20日公表

	項目	質問	回答
21	委託業務仕様書 p10 2 (7) その他機能 ア_アバター表示名強制変更	「ア アバター表示名強制変更 アバターの表示名を強制変更できること。」とありますが、内容によっては、メタバースシステム提供事業社に問い合わせいただきユーザー情報の変更、修正、削除対応や不適切者の利用停止等を実行するフローでも問題ないでしょうか。	管理者権限をもつアカウント（委託者）が、簡易に変更可能な運用であれば問題ありません。なお、厳重な処分となる場合には、御質問で提示いただいたフローによることも想定されます。
22	委託業務のシステム機能に関すること	SSO連携などの関係でご質問させていただきます。GIGAアカウントは、MSアカウント、Googleアカウントのどちらでしょうか？どちらにも該当しないこともありますでしょうか？	各市町村教育委員会により扱いが異なりますが、MSアカウント、Googleアカウントの両方、またはどちらかのアカウントを利用しています。
23	委託業務のシステム機能に関すること	SSO連携などの関係でご質問させていただきます。GIGAスクールアカウントの「@」より前の部分は、個人が特定できないものとなっておりますでしょうか？（氏名などが入っていないでしょうか？）	各市町村教育委員会がセキュリティ・ポリシーに則り独自に設定しているため、県として明確な回答はいたしかねます。ただし、安全利用の観点から個人が特定できない運用になっていると考えられます。
24	企画提案書（様式2）	企画提案書（様式2）につきまして、Word形式にてご提供いただいておりますが、一部、または全てPowerPoint形式で作成させていただいてもよろしいでしょうか。	Word形式以外で作成いただいても構いません。ただし、様式の記載事項に準拠し、全項目に対応した内容で作成をお願いいたします。
25	（様式2）企画提案書 8_類似業務の受託実績について	再委託先企業の実績についても記載してもよろしいでしょうか。	企画提案事業者が類似業務で過去に再委託した企業であって、本件においても同企業に再委託する場合は再委託先企業の実績についても記載していただいても構いません。